

「福知山市新文化ホール基本計画再検討支援業務」 公募型プロポーザルにおける質問回答

令和6年7月8日 回答

※質問は原文ママです。

番号	質問	回答
1	「基本計画」策定の際の市民のご意見を提供いただくことはできますか。	福知山市オフィシャルホームページにパブリック・コメントを掲載していますのでご確認ください。 ▶ 「福知山市新文化ホール基本計画（案）」に対する意見募集の結果について https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/soshiki/7/58964.html
2	「新文化ホール基本構想」や「基本計画」を策定した業者も当プロポーザルへの参加は可能としていますか。	「福知山市新文化ホール整備基本構想・基本計画策定支援業務」の受注者も本プロポーザルへの参加は可能です。
3	共同企業体の場合様式1は構成企業ごとに記入するのでよろしいか。	様式1の「参加表明書」は代表企業にて、「会社・団体概要書」及び「事業者の業務実績調書」は構成企業ごとに記入をお願いします。
4	様式1の（添付書類）・会社概要・業務実績書は会社パンフレットでよろしいか。	様式1の「会社・団体概要書」及び「事業者の業務実績調書」の様式をご使用ください。
5	外部有識者の人数、氏名、経歴、現在職を公開していただくことはできますか。	外部有識者については、公募型プロポーザル候補者の選定後に所属、氏名等を公表します。
6	設計、工事監理の随時契約の可能性はありますか。	今後発注する業務の受注者選定方法については、公募等、競争性のある方法を検討します。
7	本プロポーザルで選定されて契約した企業（共同企業体の構成企業または、協力企業）が、本契約とは別途である将来予定されている、設計・工事監理に関して（一般的な公共工事の設計・監理業務や、さまざま方法での、民間活力導入事業となった場	今後、新文化ホール基本設計業務等を発注する場合において、新文化ホール基本計画再検討支援業務の受注者が応募することは可能です。

	合においての設計・監理部分を担当することを含む) 公募に応募することは可能でしょうか。	
8	福知山市厚生会館のイベント入込客数を参考としたホール規模の妥当性の分析について、イベント名と主催団体、イベント入込客数の過去データは何年分お示しいただけると思えばよろしいでしょうか。また、来館者の住所や属性、情報経路などがわかるアンケートを収集しておられたらそのデータもお示しいただけるでしょうか。	厚生会館で開催されたイベントの入込客数等のデータについては、過去10年分(平成26年度～令和5年度)を提供させていただきます。 市主催のイベント等で収集しているアンケート等についても、必要に応じてご提供させていただきます。
9	複数の「同等規模施設保有団体」に対する調査の「同等規模」とは、現状の厚生会館の1000席相当ではなく、福知山市新文化ホール基本計画にある600席相当と理解してよろしいでしょうか。また「保有」とありますが、指定管理者制度等が導入されている場合は「運営団体」と読み替えてもよろしいでしょうか。	再検討を行う対象として“規模”も含んでいることから、令和5年7月に策定した福知山市新文化ホール基本計画に記載する席数にはこだわらず、広い範囲で調査をしていただければ結構です(例:500席～)。 また、「保有」を「運営団体」と読み替えていただいて結構です。
10	基本計画で示された候補地(6か所)とありますが、これは、資料19ページにある「候補地の評価比較検討表」に掲載の6か所と思われます。ただ、このうち3か所は都市計画上の用途地域制限に抵触するため、法律上文化ホールの建設ができない場所となっています。これらも対象として検討を行うのでしょうか。	用途地域等による制限がある地域も含めて検討します。
11	追加候補地(3～4か所程度)の検討とありますが、これらの候補地リストは市からお示しいただけるのでしょうか(契約期間が8か月しかなく、かなり時間的にタイトになると思われるため、念のためにお伺いしております。)	市民説明会や市民懇談会で出された候補地に関する意見等について共有させていただきます。 合わせて受注者によるご提案もお願いいたします。
12	福知山市新文化ホール基本計画では、施設整備手法として、従	基本計画の再検討にあたり、施設整備手法についても再検討の対象となります

	来方式が採用されていますが、今回は全国の文化施設の動向を踏まえ、多様な PPP/PFI（官民連携）方式も視野に入れて検討することが求められるという理解でよろしいでしょうか。それとも、事業スキームは従来方式かデザインビルドを中心として検討することが望ましいでしょうか。	ので、従来方式だけではなく、広く多様な公民連携手法も含めて再度検討します。
13	<p>「既存資料からの考察」とありますが、既存資料として下記の全ての資料が市からお示しいただけると理解してよろしいでしょうか。下記のうちご提供いただくことが難しい資料があるでしょうか。</p> <p>①建物の設計図面（現在の意匠、構造、設備がわかる、確認申請図面ではなく最新のもの）</p> <p>②建物の履歴書（過去の修繕や改修履歴）</p> <p>③建物の点検記録（膨大な量すべてではなく、必要と思われるものの開示）</p> <p>④法令関連書類（建築基準法や建物の耐震基準に関する記載）</p> <p>⑤周辺環境の調査結果（地盤データ、他特記事項）</p>	<p>①建物の設計図面 → 福知山市厚生会館改修工事に係る建築意匠・構造竣工図（2001年10月）をご提供します。</p> <p>②建物の履歴書 → 修繕・改修に係る図書、資料をご提供します。</p> <p>③建物の点検記録 → 必要と思われる資料、記録をご提供します。</p> <p>④法令関連書類 → ご提供します。</p> <p>⑤周辺環境の調査結果 → 地盤データの保有はございません。</p> <p>その他「耐震診断報告書（平成27年度実施）」等、提供できる資料についてはご提供します。</p>
14	委員会終了後に会議録を作成とありますが、再検討委員は何名ぐらいを想定しておられるでしょうか。また、発言全文記録と発言要旨記録のどちらを想定しておられるでしょうか。さらに、前者の場合、発言者氏名の記録も必要でしょうか。	再検討委員は10名程度を予定しています。 委員会の会議録としては全文記録を想定しています。 発言者名の記録は必要ありません。
15	基本計画では、市民が利用しやすい600席程度のホールとあ	再検討にあたっては基本構想に定めた基本理念は大切にしつつ、機能や規模、場

	りますが、「プロの演奏」「音響反響板を備えた…すぐれた音響性能」という説明もあり、ホールに期待されている性格が把握できません。600席ですと、プロのオーケストラやアーティストの興行誘致などは難しいため、本基本計画では、主として、演劇や講座、ワークショップなど市民参加が中核となるホールとなることを想定しておられるという理解でまちがいないでしょうか。	所、スケジュールなどの基本計画のすべてについても一度議論し、見直しを行うこととしています。
16	参加資格審査結果通知書による通知はいつ行う予定でしょうか。	7月16日（火）を予定しています。
17	実態調査を行う同等規模施設保有団体について、対象とする団体の、現時点での具体的な想定はございますか。	具体的な想定はありません。受注者によるご提案をお願いいたします。
18	財政シミュレーションによるインパクト分析業務において、市から提供いただける資料をご教示ください。	福知山市オフィシャルホームページに中期財政見通しを掲載していますのでご確認ください。 ▶ 福知山市中期財政見通し（財政シミュレーション） https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/soshiki/9/9883.html
19	募集要領4 にプレゼンテーションのスケジュールは令和6年7月下旬と示していただいておりますが、具体的な日付をご教示ください。（説明者の予定調整の為）	プレゼンテーションは7月31日（水）を予定しています。 当日の詳細等については参加資格審査結果通知の際に合わせてご案内させていただきます。
20	プレゼンテーション及びヒアリングの際に投影する資料については、原則、企画提案書の内容の変更や新たな提案は不可とし、スクリーン上の見やすさ等を考慮した上で、企画提案書の内容のレイアウト等を変更したものと考えてよいでしょうか。	お見込みのとおりです。